

事務事業名		障害者グループホーム整備事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	14	終了	26	
H27担当課等名	福祉課		H27係等名	障害福祉係		H26係等名		障害福祉係							
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり												
	施策	34	障害者福祉の推進												
目的	対象(誰・何を)	知的障害者、精神障害者のうち、家庭状況・住宅環境との理由により住居を必要とする者。										指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	施設への入所や社会的入院ではなく、障害者の希望に合わせて、地域における自立生活を継続できるように暮らす場所を整備し、入居希望者に入居してもらう。										対象指標		在宅の知的障害者概算数(人)	550
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送れている割合										対象指標		在宅の精神障害者概算数(人)	300
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)						
	成果指標	グループホームの入居者数(知的)／在宅の知的障害者数(%)			15	16	15	33							
	成果指標	グループホームの入居者数(精神)／在宅の精神障害者数(%)			10	11	10	15							
定性目標															
事業概要	知的障害者や精神障害者のある方で、家庭状況や住宅環境を理由に、住まいの場を必要とする者や、施設入所者或いは社会的入院患者の地域生活への移行の推進を図るため、地域での自立した生活を継続できるように暮らす場所(障害者の住まいの場の確保)の施設整備に対して支援を行う。														
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標						
	1 (社福)楓会 グループホーム 定員10人(主たる障害:精神障害者) 2 (社福)あゆみ会 グループホーム 定員7人(主たる障害:知的障害者)				支援法人数				2法人						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		0	7,600	7,600	0										
国庫支出金															
県支出金															
起債															
その他															
一般財源			7,600	7,600											
人件費計(千円)②		0		372											
正規職員所要時間				104											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		0	7,600	7,972	0										
事業内容・目標達成状況の振り返り	地域移行(長期入院、施設入所の方)が叫ばれるなか、第4期飯田市障がい福祉計画または県の障害者プランの目標を達成するために、グループホームの整備は重要である。また、既存の施設の危機管理体制(スプリンクラーの設置など)への支援も必要であり、具体的な支援策は国(県)の動向を注視していく必要がある。														
改革改善の考え方	①問題点	地域社会の中で暮らすためには、その地域でグループホームで生活する障害者の方の日中活動の場の確保も重要である。また、第4期飯田市障がい福祉計画の目標の一つである施設入所者の地域生活への移行を実現に向けた具体的な取り組みについて検討する必要がある。													
	②改革提案	計画相談支援専門員が作成するプランやケア会議等を通じ、グループホームでの生活を希望する障害者の把握に努める。また、地域生活支援拠点の整備に向けて、自立支援協議会等を通じ圏域全体で検討を進めていく。													